

## 第一号議案

# 2016年度活動結果報告

### 総括的な活動結果

2016年度は、会員増強への取り組み、地域支援事業への取り組み、生活支援員養成研修の実施等5項目を掲げ活動を進めてきました。それに加えて長年慣れ親しんだ事務所を駐車場の問題や新事業の事務所を確保するため、昨年末に移転したこともあり慌しい1年でした。

#### (1) 活動会員の増強と会員増への取り組み

会員による「ロコミ」やNPOフェスタ等の行事で入会の勧誘など実施し、45名の入会は確保したものの高齢化に伴う施設への入所、また未活動者の退会などがあり、結果として会員は減少しました。

#### (2) 地域包括ケアシステムへの取り組み

新事業の内容を理解していただくため、各地区に赴き意見交換を行いました。述べ268名の方々が参加しました。生活支援員養成研修を12月と2月に各2日間実施、一般市民を含め128名が資格を取得されました。

生活援助訪問事業参入のため、「生活支援センターナルクすこやか」と命名、現「天の川クラブ」事務所の2階を生活援助訪問事業所として、3月17日に枚方市へ申請書を提出、認可を受け新しい事業の創出を図りました。

#### (3) 子育て支援活動への取り組み

ファミリーポートひらかた、広場さぶり、すこやか広場きょうぶんや施設での見守り、また小学校の「子どもいきいき広場」等の子育て支援を行いました。

#### (4) 地区充実への取り組み

各地区会へ代表他が出向き意見交換を実施、地区担当運営委員・地区世話人代表の合同会議を開催、地区充実のため情報交換を行いました。

#### (5) 会員活性化への取り組み

新会員交流会、コーディネーター養成講座、地区世話人交流会、各イベント（オータムフェスタ・日帰りバス旅行）生活支援員養成研修修了者の説明会等実施し会員の活性化に取り組みました。

#### (6) その他

昨年4月発生した熊本震災の支援として、6月総会で募金をつのり熊本市社会福祉協議会へ10万円お送りし、潮谷会長からお礼状を頂きました。

また、東日本大震災も6年が経過し、宮城拠点が仮設住宅に入居されていた被災者の方々に最後の励ましのイベントを実施にあたり、支援金を届けました。

2016年度の主な活動内容は、最終ページの別表1と別表2をご参照ください。

## 1. 時間預託活動

担当 近藤秀子・角山正男・一宮順世

時間預託による会員相互扶助活動は、会員同士が住み慣れた地域で、助け合い支え合いながら、自立した生活を送ることを目指すものです。どの活動も日常生活には欠かせない支援でそれに向けて活動しました。

### (1) 会員相互扶助活動

- ① 家事・介助支援は、全会員に年1回の利用と提供を呼びかけて活動拡大を図りましたが周知が徹底せず、活動実績にはつながりませんでした。家事支援提供者会議などを利用してもう少し具体的な話し合いが必要と感じました。
- ② 庭・植木手入れは、継続利用者の木々にタイムリーに手入れを実施する。松と一般木の剪定を別日にすることで、提供者を確保するなどの工夫により計画を上回る活動となりました。また、枚方市環境部の「せん定枝粉碎機」を借り使用したところ作業効率が高く効果的でした。(使用料は無料、運搬は利用者負担)
- ③ ハウスヘルパーは、包丁研ぎが2年目となり会員に定着したこともあって活動点数は計画を大幅に上回りました。
- ④ 送迎は、活動点数は昨年同様でしたが減少傾向にあります。また、健常者で日常生活の維持が困難な場合は送迎対象としましたが利用はほとんどありませんでした。
- ⑤ パソコン指導は、継続してパソコンを習得される方が大半で、スポットのトラブル対応も前年並みに発生しました。Windows10へのグレードアップと、その後の指導依頼についてスムーズに対応しました。
- ⑥ 講師等は、会員の持てるスキルを、それを必要とする会員に指導する活動ですが、新規の活動のため計画20点に対して9点に留まりました。

### (2) 福祉施設活動

「サンセール香里園」は、活動内容に於いては大きな変化はありません。

「エイジフリー・ライフ星が丘」は、「茶道クラブ」が新たに時間預託活動として増えました。しかし提供者の高齢化に伴い活動者の確保が難しくなっています。

## 2. 奉仕活動

担当 一宮順世・東平守弘

今年度の奉仕活動は昨年度に引き続き年間12,000点を達成しました。特にナルク外部活動は、各活動が枚方市全域の活動で積極的に参加した結果でした。

### (1) 福祉施設

「サンポエム」「エイジフリー・ライフ星が丘」「ひらかた聖徳園」「エバー

ライフ御殿山」「その他福祉施設」では、施設利用者との交流を通して高齢者や障害を持った方への理解を深め、地域社会に貢献すると共に会員自身の生きがいを見つける有意義な活動として実施しました。

活動内容は、日常的な配膳、下膳、季節的なイベント、ハンドマッサージ等に取り組みました。また同好会のメンバー訪問による奉仕活動も増えました。

「北ディサービス」の活動は、施設の事情により中止となりました。

#### (2) 子育て支援

子育て支援活動は市内の親子広場支援、子ども安全見守り隊、子どもいきいき広場等の活動で前年度を大きく上回りました。

#### (3) 環境美化

河川や公園等の清掃を長年実施した努力が実り、最近はごみの量も少なくなりました。また活動者の減少や天候に左右され計画を下回りました。

#### (4) その他の外部活動

「青色防犯パトロール」は16台の登録車がそれぞれ巡回し、子ども達の安全を見守り、地域住民の防犯活動に貢献しました。

ハンドマッサージはNPO フェスタに参加し多くの市民から好評を得ました。

### 3. 事業活動

担当 和田亮吉

本年度も、継続3事業に加え新たな1事業を枚方市から受託し実施しました。

#### (1) 在宅生活援助受託事業

従来からの継続利用者は1名で、週2回の支援を1年間行いました。

一方、在宅スポットの支援は、他事業所の参入と利用者の要望減で280点の計画対し210点と未達になりました。

#### (2) 生きがい創造学園運営受託事業

本年度もこの事業の目的を達成するため、行政及び各講座のリーダーとも連携をとり、21講座の内容充実を図り受講生の生きがいに貢献できました。

#### (3) 生涯学習情報プラザ運営受託事業

①パソコンミニ体験講座の利用促進として、昨年に引き続き日曜日を除く、全日開催と「おもしろパソコン教室」等特別講座を継続しました。

ミニ体験講座のカリキュラムの変更（基礎・応用編の導入）と、より広く利用しやすいように半年毎のローテーションの変更により利用者は1,719人と前年比121%となりました。

②今年度、業務受託後初めて内部監査が実施され、一部指摘があり業務の改善に取り組みました。

#### (4) 枚方市生活支援員養成研修受託事業

この事業は、「介護予防・日常生活支援総合事業」推進のため、生活援助訪問事業の業務に従事する生活支援員に対して、業務を遂行するための知識と技

能を身につけるための研修であり、ナルク「天の川クラブ」は、この研修実施を枚方市から受託して2016年12月と2017年2月に実施し、一般市民を含め128名が資格を取得しました。

#### 4. 文化・スポーツ活動

担当 梅田壽雄

前年通り10グループの活動で参加人員は計画2300名に対し1844名に止まりました。

6ページにも記載していますが、今年度に限ってはウォーキング、カワセミは天候の影響により2回の中止、又、会場の事情で活動を中止した部もありましたが、全体的に減少となっています。

10月に開催されたオータムフェスタパート2では、各々が日頃の練習の成果を発揮され大変好評でした。

一方、今年度もミュージックベル、楽しいオカリナ、マジック友の会、オー・シーズンズは福祉施設、小学校や地域の子育てへの訪問等奉仕活動に取り組みました。

制度変更では、長年文化・スポーツ活動の講師・世話役に対し時間預託点数の付与を行っていましたが本年度をもって廃止しました。

これにより従来の同好会と同様の運営を行うことになりました。

ふれあいルームギャラリーは会員の協力で開設以来展示を継続していましたが3月の出展が無く残念な結果となりました。

#### 5. 会員活動促進

担当 植本壽満枝

会員同士の親睦と連携を図り、ボランティア活動に必要な知識と技量の向上を図って会員活動促進のために次の項目を実施致しました。

##### (1) 地区会

地区会開催は、延べ24回の開催で参加者591名、2回/年が定着し、地区サロンの開催も増え、活性化が見られました。

地区担当運営委員・世話人代表者が、他地区会へオブザーバーとして参加することを進めましたが、大きな成果は認められませんでした。

地区担当運営委員・代表世話人を対象とした交流会では、地区の課題や新入会員への対応等情報交換を行いました。

##### (2) 会員研修

「枚方市生活支援員養成研修」に会員から64名が参加し、介護についての知識を深め生活支援員の資格を取得しました。

今年度もスキルアップを目指し、「家庭看護と救急法」(参加者40名)「コーディネーター養成講座」(参加者29名)は好評を得ました。

「新会員交流会」(参加者42名)はナルク活動の理解と会員活動活性化への有意義な交流会となりました。

(3) イベント

定時総会(6月)189名、オータムフェスタ パート2(10月)203名、日帰りバス旅行(11月)50名と、いずれも前年を超える参加者でした。

(4) 活動区分別交流会

開催20回、参加者(312)名、前年度に比べ低調に終わりました。

(5) 誕生月会

誕生月カードは、「水切り絵」同好会の作品をカードにして823名にお届けし、お礼や感謝の声もあり好評でした。

**6. 事務局活動**

**担当 東平守弘**

12月末事務所の移転を行いました。活動が滞ることもなく業務が円滑にできました。またその際、保存データや書類等の整理を行いました。

- ① 会員や地域からの情報を活かし、会報やホームページ等を充実しました。
- ② 移転時に事務所のレイアウトを合理的に配置し、日常の業務がスムーズに出来るようにしました。
- ③ 事務所前の駐車場を有効利用するため、事前申し込み制で管理することにしました。
- ④ 事務所当番、日直が定着し事務局スタッフや運営委員の協力で、会員及び外部来訪者の対応に務めました。

## 【活動の結果】

年 度	2012	2013	2014	2015	2016(計画)	2016(実績)
会員数(名)	843	834	827	824	900	809
時間預託活動(点数)	8,503	7,713	7,750	7,173	7,280	6,991
奉仕活動(点数)	9,766	11,585	12,045	12,505	12,300	12,648
文化・スポーツ活動参加(人数)	2,367	2,259	2,283	1,886	2,300	1,844

